



R.I. 第2620地区 静岡第1グループ  
三島西ロータリークラブ

# 週報

第2225号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F  
TEL(055)976-6351 FAX976-6352  
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹  
TEL(055)975-3210  
会長 千葉 慎二 幹事 三田 明宏



広重版画より 三島 朝霧

## 第2295回例会

2020.12.3曇

司会 栗原達治君

国歌斉唱 四つのテスト

ロータリーの目的

ロータリーソング 「奉仕の理想」  
指揮 古屋英将君

### 出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	45/50	90.00%	47/50	94.00%
今回	46/50	92.00%	会員総数	51名

欠席者 内田君、川名君、杉崎君、藤江君

会長挨拶 会長 千葉慎二君

師走に入り、いよいよ年も押し詰まって来ました。今年の新語・流行語大賞には、大賞となった『三密』をはじめ、『あつ森』『アベノマスク』『アマビエ』『オンライン○○』『GoToキャンペーン』『ソロキャンプ』とベスト10の内7つまでが新型コロナ関連で占められるという異常な年となったように、この1年を振り返ってみるとコロナに始まりコロナに終わるような感を持たざるを得ません。それでも人間の生活は止まらず、企業経済活動も継続し、歴史という社会活動の大きな時計の針もたゆまず時を刻んで行きます。ロータリー活動も例外ではなく、今日は年次総会で次期理事役員が選出され、私のお役目も峠を越えて下り道に入ることになります。コロナのおかげで残り半年も、例年にない不規則な形になると思われませんが、そこはロータリーの友情を以て、引き続き皆様のご理解ご支援をお願い申し上げます。



幹事報告 幹事 三田明宏君

#### 1. 12月行事予定

- ①3日(木)呉竹 12:30例会 年次総会(理事・役員決定)  
クラブ協議会(前期活動報告)
- ②10日(木)呉竹 夜間例会は中止となりました。
- ③17日(木) 18:00 みしまプラザホテル 忘年家族例会  
中止となりました。

#### 2. 1月行事予定

- ①12日(火)4クラブ合同新年会は中止となりました。(承認)
- ②14日(木)呉竹 夜間例会 18:30例会  
卓話:ロータリー情報委員長 野田 和秀君
- ③28日(木)呉竹 例会 12:30例会  
卓話:職業・社会奉仕委員長 西本 和夫君

#### 理事・役員会報告

- ①12月10日(木)夜間例会は中止となりました。(承認)
- ②12月17日(木)忘年家族例会は再考した結果、中止となりました。(承認)
- ③1月12日(火)に予定しておりました、4クラブ合同新年会は中止となりました。(承認)
- ④苗栗社50周年記念式典参加は正式に中止となりました。(承認)

2020~2021年度  
国際ロータリー会長  
ホルガー・クナーク

ロータリーは、機会の扉を開く

# クラブ協議会

## SAA

古屋英将君

SAA委員会は2名のベテランと3名の新人にて構成されており、ベテランである栗原さんと柴崎さんにやさしく指導して頂きながら、楽しく委員会活動を行っております。また、例会の進行もメンバーの皆様にご理解とご協力を頂き、滞りなく進めることができいております。下半期も同様に、楽しくメンバーのためになる委員会活動を行いたく、ご協力をお願い致します。

## クラブ広報委員会

委員長 遠藤真道君

前期無事会員皆様の手元に週報を届けることが出来ました。卓話者が原稿をメールで事務局に送っていただいている事が大変助かりました。親睦委員会と連絡を取り合った結果スマイルの原稿をスムーズに回収する事ができました。親睦委員会の皆様ありがとうございました。後期もよろしくお願い致します。最近週報のスマイル欄がすいています。蜜を避けているのかなあと心配しています。週報の蜜はハチミツですから心配ご無用です。

## 会員増強維持委員会

委員長 矢岸克行君

今年度48名でスタートしました。コロナ禍でなかなか増強が難しい中、4名の方が入会。しかし退会者が1名あり、現在51名となっています。皆様のご協力に感謝いたします。



## クラブ管理運営委員会

委員長 矢野敏夫君

今年度上半期のプログラムは、新型コロナウイルス感染症の影響で10月18日の見晴フェスティバル、12月10日に夜間例会、12月17日の忘年家族例会が中止となってしまいました。

また卓話者の変更が9月10日、10月1日、10月22日とありましたが、スムーズに変更して卓話ができました。

下半期のプログラムは今のところ1月12日の4クラブ合同新年会の中止、更に3月の苗栗研修中学生派遣中止に伴う変更が考えられます。

また卓話予定者には事前に「卓話のご連絡」という連絡文を配り、卓話日についての確認を行っております。

上半期の出席率については以下の通りです。

前期修正出席率

7月 93.76%

8月 86.96%

9月 93.15%

10月 88.52%

4ヶ月平均修正出席率 90.60%

これから下半期にかけて新型コロナの影響が考えられますが、プログラムのスムーズな進行、特に卓話者に変更ある場合の適切な対応、出席率の向上等に努めてまいりますので、何卒皆様の御協力をお願いいたします。

## 親睦活動委員会

委員長 鈴木正二君

テーマ 明るく元気なお出迎え

例会ではテーマにそって明るい挨拶をしてお出迎えができています。

コロナの影響で、12月17日の忘年家族例会を実施することが前半の大きな行事であるが、毎月委員会を開催して皆の意見を交換し、着実に準備することができている。

また方針にうたった「親睦一座」についても委員会の中で段取りし、12月10日の例会で会員に啓蒙できるようになっている。

以上のような報告をまとめてあったが、当日例会前に行われた理事役員会で忘年家族例会は中止、10日の例会も中止となってしまった。コロナが収束した後で盛んに家族例会をやるとういう言葉に励まされ今後進めていきたい。

前任の加藤委員長から引き継いだデータがしっかりしていて、とても助かっている。それに千葉年度の親睦活動委員会の実績をつけたし、しっかりとデータベースを引継げるようにする。

## ロータリー情報委員会 委員長 野田和秀君

前期としては、これといった活動はしておりませんが、私が入会した年度(1994)の地区大会でのRI会長代理(東京RCの玉村文夫氏)の挨拶文がロータリーについての理解を深める上で、参考になるのでは、と考えコピーをして、新会員の皆様に配布しました。

後期の来年1月の情報委員長卓話、に続き2月に新会員の勉強会・懇親会を行う予定です。

## 職業・社会奉仕委員会 委員長 西本和夫君

(見晴フェスティバルの参加)

毎年、恒例になっています見晴フェスティバルの参加を多くの会員とミセスロータリーの皆様と共に前日の下準備から行ってきましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響で外部からの参加は中止となりました。

楽しみにしている園生が多いという事で見晴学園内部での10月3日と10月17日の2回に分けて開催という事になりましたので飲み物提供の参加とさせていただきます。

(ポリオ撲滅募金活動)

10月24日(土)に三島の3クラブとインターアクト合同でイトーヨーカドー三島店で行いました。

三島西ロータリークラブの会員からも多額の募金をいただきました。

## 規定検討委員会 委員長 亥角裕巳君

基本方針

三島西ロータリークラブ創立50周年に向けて、定款・細則・内規・申し合わせ等を改めて勉強し、12月までに問題点等検討の上必要があれば改定する。

RI 手続要覧・2019年規定審議会「クラブと地区に関する重要な変更」を勉強し、検討会を行った。

7・2 現行の定款・細則・内部規定を準備

8・6 定款・細則・内部規定問題点の洗い出し検討

9・3 改定案の検討、具体的な実施方法を検討

10・1 改定案の検討、具体的な実施方法を検討

11・30 パスト会長会議において改定案に対する意見聴取

## 国際奉仕委員会 委員長 原 久一君

1、交換中学生事業

① 2620地区交換中学生事業補助金申請  
補助金20万円受領

② 8月三島市、清水町両市町の担当課へ交換中学生事業の件要請及び挨拶周り。

9月三島市、清水町両市町ともにコロナ禍を十二分に熟慮した上、海外事業は中止となる。

2、苗栗RC創立50周年記念式典への参加は(2021年3月13日(土))不参加となる。

3、グローバル補助金

苗栗RCよりC型肝炎予防のためDDF補助金を利用した事業計画があり、姉妹クラブ多治見西RC、三島西RCに2000ドル程度の事業への協力依頼がありました。理事会を経て具体的な協力をする事が理事会で得ることができました。

## ロータリー財団米山委員会 委員長 柴崎恵子君

ロータリー財団への寄付で協力有難う御座いました。

前期寄付金 \$2,300

米山奨学生への支援金 ¥270,000

財団より地区補助金 ¥200,000

地区補助金配分基準は期首会員数

21名以上50名以下のクラブ・・・¥200,000

51名以上70名以下のクラブ・・・¥300,000

ご協力を重ねてお礼申し上げます。



## 年次総会

年次総会において、選考委員長の野田和秀君より、以下の通り次年度理事・役員候補者が発表され、承認されました。

理事 森崎祐治(次年度会長)  
花房孝光(次々年度会長)  
川名正洋(次年度幹事) 藤江康儀(会計)  
千葉慎二 前田博利 木村安紀夫 柴崎恵子  
鈴木郁夫 平出利之  
役員 秋山恭亮

## おめでとう

結婚記念日 遠藤(眞)君、加藤君

## スマイルボックス

- ◆須田君、静銀本店コンペ(準優勝)と人生240回目のコンペ優勝しました。これは関本照文さんの指導が大変よかったです。
- ◆窪田君、「還暦からの底力」出口治明を読んで人生の歩き方を教えていただいたように思います。元気がなくなったとき読んだらいいと思います。
- ◆鈴木(郁)君、学校検診の為早退します。
- ◆前田(房)君、バッジを忘れました。

## 表彰



米山功労者  
遠藤眞道君

## RI会長メッセージ

2020年12月

2020年を振り返ると、人びとの生活が大きく変わったことを思われます。新型コロナウイルスの全世界的パンデミックは多くの人びとに苦難をもたらしました。また、日常生活や家族との時間の過ごし方、働き方も変わりました。それでも、この試練の1年もようやく乗り越えられそうです。それは、自分だけの力ではなく、ロータリーがいつもそしているように、お互いに手を差し伸べあったからです。毎年、1年が過ぎるごとに、私はロータリーを以前に増して誇りに思います。ロータリーはパンデミックに際しても立ち止まりませんでした。私は、2020年を私たちににとって大きな変化の力になった年として記憶にとどめようと思います。障害を取りのぞき、つながる新しい方法を見つけだし、オンラインでのプロジェクトやバーチャル形式の募金活動など、新しいやり方の奉仕活動を積極的に採り入れました。今年ロータリーが以前にも増して強固になったことを物語るストーリーを、ふたりのロータリアンに話してもらいましょう。

「パンデミックで活動自粛になった時、私たちの新しいEクラブはすでに国際的にもオンラインで奉仕活動を行っていました。私は複数のロータリークラブに所属する14名の米国人女性と一緒に、WhatsAppを使ってコスタリカの農村に暮らす女性の起業家たちにメンタリングを行い、彼女たちのエコツーリズム事業、RETUS Tours 5月号の特集記事、「Nature & Nurture」を成長させる方法を授けました。このプロジェクトは拡大し、今では30名のロータリアンがコンサルティングを行い、RETUSのウェブサイトやSNS運用を手伝っています。(中略)「リーザ・ラーソン、ロータリーEクラブ・エンゲージ、プラノイスト・ロータリークラブ(テキサス州)

「新型コロナウイルスの流行が始まった時、私はクラブ会長を務めていましたが、会員の多くはまだZoomは使っていませんでした。パンデミックにより初めてZoomで行った例会では、53名の会員のうち参加したのは10名だけでした。そこで私は手を差し伸べて、世界中からゲストスピーカーを招き、うちの会員に話してもらおうのほうだろうかと考えました。多くのロータリーリーダーやロータリー平和フェロー、さらにはホルガー・クナークRI会長までバーチャルでクラブ例会を訪れ、話してくれました。例会の出席率が高まる一方で、食事がなくなったため運営費が削減できました。勤務地が遠く例会に出られなかった会員たちも、ふたたび参加してくれるようになりました。My ROTARYにオンライン例会を登録することで、世界中のクラブと交流が生まれ、ホルガー会長が登壇した合同会合には300人以上の訪問者が出席しました。また、会員や訪問者がうちのプロジェクトに寄付してくれたため、資金も以前より集まりました。全員にとって柔軟なクラブであり続けるために、今では対面とオンラインのハイブリット型で例会を行っています。私にとって、2020年は多くの新しい友との出会いがあり、ロータリーに入会して以来最高の年となりました。「ブレンディング・マイケル、ポートハーコートノース・ロータリークラブ(ナイジェリア)

こういったお話をうかがうと、今後のロータリーにますます期待が高まります。ロータリーはパンデミックを乗り切っているどころか、この危機にますます力を得ているのです。ロータリーの底力というものを、私たちは今年見せつけられました。たとえパンデミックの最中でも、ロータリーが機会の扉を開き、成長し、人と人をつなぎ、会員と地域社会に働きかける姿を、私たちは目の当たりしました。ラッツェブルクの自宅から、スザンヌとともに皆さんとご家族へクリスマスのご挨拶を送ります。よいことをもたらしてくれる2021年が待ちきれません。

(ご挨拶担当：遠藤眞道)